

ふじみ野市

通級指導教室（難聴・言語障がい）のご案内

ことばの教室



このような子供達が学びます

発音がはっきりしない子

- ◎幼児音が残っている。
（おかあさん→おたあたん、さかな→しゃかな、など）
- ◎なんとなくこもったような音や息の漏れるような音があり、正しく発音できない。

ことばがつかえる子

- ◎話すときに音やことばを繰り返したり、引き伸ばしたり、つまったりする。
（「ぼ・ぼ・ぼくね」「ぼーーくね」
「っ・・・ぼくね」 など）
- ◎話し始めに顔や体に力が入ったり、手足で調子をとったりする。

きこえにくい子

- ◎あいまいな聞き方をしていたり、聞き返したりする。
- ◎正しく発音できない音がある。
- ◎補聴器や人工内耳をつけている。

ことばの発達が遅れている子

◎全体の発達に比べてことばの発達だけが遅れている。

このような形で学習を行います。

通級による学習指導です

- ◎通常の学級に在籍する子どもたちが、きこえ・ことばに関する特別な学習をする場所です。
- ◎普段は、在籍している学校で学習し、決められた曜日の決められた時間に通級して学習します。通級のために必要とする時間は、出席扱いです。

個別学習が基本です

- ◎1対1の個別学習を中心とします。
- ◎指導内容に応じて、小グループでの学習を行う場合もあります。

学級担任の先生との連携を大切にします

- ◎ことばの教室での学習内容をお知らせしたり、学級での様子を聞いたり、担任の先生と連携しながら学習を進めていきます。

保護者の付き添いが必要です

- ◎安全に通級するため、よりよい言語環境作りのため、保護者の付き添いを原則としています。



このような内容の学習を行います。

- ◎正しい発音を身につける学習
ことばを聞き分ける力をつけたり、唇や舌など発音に関係する器官の働きを高めたりして、正しい発音ができるようにします。
- ◎なめらかに読んだり話したりする学習
音読やスピーチ学習を通して、なめらかに読んだり話したりする経験を積みます。
- ◎基礎的な言語力を育て、語彙を増やす学習

絵カードや写真などを用いてことばの理解を深めたり、生活に必要な語彙について学習したりします。

◎コミュニケーションの力を育てる学習

遊びやゲームなどを通して、ことばによるコミュニケーションの力を育てます。

